

ココロに ウツクシク

読みたい聴きたい

福岡市の書店「ブックスキューブリック」オーナーの大井実さんに、テーマに沿った本や音楽、ときどき映画をセレクトしていただきます。ジャンルを超えて楽しめるいろいろな作品にぜひ、触れてみてください。撮影/スタジオパッション

(新しいスタートを切るために)

壮絶な人生を歩んできた人の言葉には、
傷を受けたことを誇りにさえできるような強さがあります。



●フジ子・ヘミングの「魂のこぼれ」
フジ子・ヘミング
清流出版
1,260円(税込)



●今宵美しく
イヴァン・リンス
EMI ミュージック・ジャパン
2,548円(税込)

「奇蹟のカンパネラ」という作品で有名なピアニスト、フジ子・ヘミングをご存知でしょうか。日本では十年ほど前に彼女の壮絶な人生がテレビのドキュメンタリー番組で紹介されて以来、クラシックに親しみのなかった人々からも注目されたアーティストです。今回ご紹介する『魂のこぼれ』は、ピアニストとして様々な経験を積んできた彼女の自伝的な一冊。心の底から溢れ出るような強いメッセージが1ページごとに展開されていて、パラパラと

めくるだけでもその言葉が胸にしみ込むようです。全体を通して伝わるのは、彼女が常に自分の道信じ、たとえ絶望的な運命が下された時でも前向きに生きてきたこと。若くして世界から才能を認められていたにも関わらず国籍を失い留学が叶わなかった時も、ピアニストの生命線とも言える聴力が衰え、アーティストとしての人生が閉ざされそうになった時もそうです。たとえば「辛いことがあっても、この状況からいつか抜け出せる日がくると信じ

ていた。(中略) 幸せというものは、多くを持つことによつて得られるものではない。今もっているもので、得られるものなのよ」という一節。落ち込んだ時、不安を抱えた時など、こんな言葉が目飛び込んでくれれば、前向きな気持ちになり、新たなスタートが切れるような気がします。絵画にも精通する彼女が描いた絵でデザインされた装丁も大変美しく、プレゼントにも喜ばれそうな一冊です。

CDは、新たな環境で何かを始める時にボンと背中を押してくれそうな、弾むようなテンポが魅力の一枚。優れたメロディーセンスを持つイヴァン・リンスの『今宵美しく』は、柔らかな彼の歌声と、美しいコーラス、そして、独特なコード進行など様々な要素が見事に絡み合い、極上のブラジリアンポピュラーミュージックに仕上がっています。このアルバムは、お店のBGMとしてもよく利用しておりお客様からも人気で、友人や知人に勧めると必ず喜ばれる、名盤中の名盤です。

●ブックスキューブリック
「品揃えはお客様へのプレゼンテーション」をモットーに、オーナーの大井実さんが選んだ本のみを販売。話題の一冊はもちろん、時代を超えて愛されるような、普遍的な作品を中心に揃えるその姿勢が、本好きからも一目置かれているショップです。
福岡市中央区赤坂2-1-12 ネオグランデ赤坂1F
☎092-711-1180 <http://www.booksbrick.jp>

